

# 2020年度 決算情報

2021年5月12日

田辺三菱製薬株式会社

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載した一切の記述内容は、現時点での入手可能な情報に基づき、一部主観的前提を  
おいて合理的に判断したものであり、将来の結果はさまざまな要素により大きく異なる可能性がござい  
ますので、ご了承ください。

医薬品(開発品を含む)に関する情報が含まれていますが、それらは宣伝・広告や医学的なアドバイ  
スを目的とするものではありません。



田辺三菱製薬

本資料に関するお問い合わせ

コミュニケーションクロスローズ部

TEL 06-6205-5211

## 目次

<b>1</b>	<b>2020年度 決算の概要</b>				
	1. 2020年度 業績サマリー	2. 2021年度 業績予想サマリー	.....		2
<b>2</b>	<b>2020年度 連結決算について</b>				
	1. 損益状況			.....	3
	損益実績			.....	3
	主要製品売上収益			.....	3
	2. 財務状況			.....	4
	資産・負債・資本の状況			.....	4
	キャッシュ・フロー計算書			.....	4
	設備投資 / 情報システム開発投資	減価償却費および償却費		.....	4
<b>3</b>	<b>2021年度 業績予想について</b>				
	損益予想			.....	5
	主要製品売上収益予想			.....	5
<b>4</b>	<b>5ヵ年連結財務数値</b>				
	損益計算書	財政状態計算書	その他財務数値	従業員数	..... 6
<b>5</b>	<b>四半期業績の推移</b>				
	損益計算書			.....	7
	主要製品売上収益			.....	8
<b>6</b>	<b>新製品開発状況について(2021年4月25日現在)</b>				
	中枢神経	免疫炎症		.....	9
	ワクチン	その他		.....	10
	2020年度第3四半期決算発表からの変更点			.....	11

# 1 2020年度 決算の概要

(億円未満四捨五入)

## <ジレニア ロイヤリティについて>

当社は、Novartis Pharma AG(以下「ノバルティス社」と)との間で仲裁手続きに入ったため、同社から受け取る「ジレニア ロイヤリティ」のうち、同社が契約の有効性について疑義を提起している部分につきましては、IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」が定める収益認識基準の要件を満たさなくなったため、売上収益の認識を行っておりません。また、仲裁手続き中は同様の会計処理を継続することとしており、2021年度業績予想につきましても、仲裁手続きが継続していることを見込んで策定しております。

当社は、ノバルティス社が契約に従って支払うべきロイヤリティの全額を受領する権利があると主張しており、今後、仲裁において適切にこの権利を追求していきます。

なお、「ジレニア ロイヤリティ」について売上収益の認識を行わない部分につきましては、仲裁最終時に、その結果に応じて一括して収益認識されることとなります。

## 1. 2020年度 業績サマリー

売上収益	3,778 億円	前期比	21 億円	0.5 %
国内	3,130 億円	前期比	10 億円	0.3 %
海外	648 億円	前期比	11 億円	1.6 %

国内医療用医薬品は、関節リウマチなどの治療剤「シンボニー」、2型糖尿病治療剤である「カナグル」、「カナリア」、アレルギー性疾患治療剤「ルパフィン」、ワクチンの増収に加え、2020年3月より潰瘍性大腸炎の適応追加した「ステラール」の寄与などにより、2020年4月の薬価改定の影響や、ジェネリック医薬品の侵食拡大の影響はありましたが、前期比0.1%増収の3,047億円となりました。

ロイヤリティ収入等は、ノバルティス社に導出した多発性硬化症治療剤「ジレニア」等のロイヤリティ収入の減少などにより前期比8.9%減収の159億円となりました。

コア営業利益 <sup>(注1)</sup>	210 億円	前期比	20 億円	10.4 %
------------------------	--------	-----	-------	--------

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う活動自粛により、販売費や研究開発費が減少した結果、コア営業利益は増益となりました。

営業利益 <sup>(注2)</sup>	585 億円	前期比	524 億円	- %
----------------------	--------	-----	--------	-----

非経常項目において、ニューロゲーム社が開発を進めているパーキンソン病の治療薬について、臨床試験の遅延、競合品の開発状況等から将来の収益性が低下する見込みとなり、直近の市場調査結果を踏まえて事業計画を見直した結果、製品に係る無形資産の減損損失を845億円計上しました。また、戸田事業所の譲渡などにかかる固定資産売却益を81億円などを計上しました。

税引前利益 <sup>(注2)</sup>	577 億円	前期比	512 億円	- %
親会社の所有者に 帰属する当期利益 <sup>(注2)</sup>	469 億円	前期比	470 億円	- %

## 2. 2021年度 業績予想サマリー

売上収益	4,075 億円	前期比	297 億円	7.9 %
コア営業利益	260 億円	前期比	50 億円	23.6 %
営業利益	300 億円	前期比	885 億円	- %
親会社の所有者に 帰属する当期利益	175 億円	前期比	644 億円	- %

国内医療用医薬品は重点品が伸長するものの、薬価改定影響により減収となる見通しです。一方、海外においてメディカゴ社・新型コロナウイルスワクチンの実用化を見込み、売上収益全体としては増収を予想しております。

新型コロナウイルスワクチン等の後期開発品にかかる開発費用や国内・海外における新製品の販売準備費等が増加しますが、増収効果によりコア営業利益は増益となる見通しです。

営業利益並びに親会社の所有者に帰属する当期利益は、主に前期にニューロゲーム社の製品に係る無形資産減損損失845億円を計上した反動により増益を予想しております。

(注1) 当社グループは、IFRSの適用にあたり、会社の経常的な収益性を示す段階利益として「コア営業利益」を導入し、経営管理等の重要指標と位置付けております。「コア営業利益」は、営業損益から当社グループが定める非経常的な要因による損益(以下、非経常項目)を除外したものです。非経常項目として、事業譲渡による損益、構造改革費用、製品に係る無形資産の減損損失等であります。

(注2) 損失の場合に 表示しております。

## 2 2020年度 連結決算について

(億円未満四捨五入)

### 1. 損益状況

#### 損益実績

(単位:億円)

	2020年度	前期比較			予想比較			主なポイント (前期比較)
		2019年度	増減額	増減率%	通期予想 2021/2/3 公表	増減額	増減率%	
売上収益	3,778	3,798	21	0.5	3,730	48	1.3	「主要製品売上収益」 参照
国内	3,130	3,140	10	0.3	3,122	8	0.3	
海外	648	658	11	1.6	608	40	6.5	
海外売上比率	17.1%	17.3%			16.3%			
売上原価	1,904	1,810	93	5.2	1,875	29	1.5	薬価改定の影響等による 売上原価率上昇
売上原価率	50.4%	47.7%			50.3%			
売上総利益	1,874	1,988	114	5.7	1,855	19	1.0	
販管費等	1,664	1,797	134	7.4	1,685	21	1.3	新型コロナ影響による活動自 粛等による減少
研究開発費	726	794	69	8.7	725	1	0.1	
コア営業利益	210	191	20	10.4	170	40	23.7	
非経常項目(注1)	796	251	544	-	795	1	-	
固定資産売却益(戸田)	75	-	75	-				
仲裁裁定金(Kolon社)	41	-	41	-				
減損損失(注2)	884	241	643	-				
営業利益(注1)	585	61	524	-	625	40	-	
金融損益(注1)	8	4	12	-				
税引前利益(注1)	577	65	512	-	620	43	-	
法人所得税	71	29	100	-				
当期利益(注1)	506	94	412	-	550	44	-	
親会社の所有者に 帰属する当期利益(注1)	469	1	470	-	525	56	-	

為替レート (単位:円)

	2020年度 平均レート	2019年度 平均レート	2020年度 計画レート
米ドル	105.94	108.95	108.00

\* 当期において、為替レートの変動により、売上収益で約 7億円、コア営業利益で約 +20億円の影響がありました。

#### 主要製品売上収益

(単位:億円)

	2020年度	前期比較			予想比較		
		2019年度	増減額	増減率%	通期予想 2021/2/3 公表	増減額	増減率%
国内医療用医薬品	3,047	3,044	3	0.1	3,023	24	0.8
重点品	1,830	1,771	59	3.3	1,830	0	0.0
レミケード	454	534	80	15.0	450	4	0.8
シンボニー	423	410	14	3.4	427	4	0.8
ステララ	322	260	62	23.8	319	3	1.0
テネリア	151	152	1	0.8	149	2	1.3
カナグル	103	88	15	16.6	98	5	5.3
カナリア	97	67	30	44.6	93	4	4.7
パフセオ (8月発売)	3	-	3	-	5	2	31.2
レクサプロ	153	150	4	2.5	148	5	3.6
ルパフィン	82	68	14	20.7	100	18	18.3
イムセラ	41	42	1	3.3	41	0	0.1
ワクチン	426	390	36	9.3	416	10	2.5
インフルエンザ	144	126	18	14.0	132	12	9.1
テトラビック	109	95	15	15.4	111	2	1.4
ミールビック	61	60	2	2.9	64	3	4.3
ジェービックV	52	52	0	0.4	53	1	2.3
水痘ワクチン	50	49	0	0.5	48	2	3.2
長期収載品等	790	883	93	10.5	777	13	1.7
海外医療用医薬品	502	497	5	1.0	470	32	6.8
ラジカヴァ	220	231	12	5.1	201	19	9.2
ロイヤリティ収入等	159	174	15	8.9	152	7	4.5
インヴォカナ ロイヤリティ	91	85	6	6.8	非開示	-	-
ジレニア ロイヤリティ(注3)	43	57	14	24.4	非開示	-	-

(注1) 費用・損失の場合に 表示しております。

(注2) ニューロダーム社の製品に係る無形資産 845億円(第2四半期に計上)、ステリック社の製品に係る無形固定資産 39億円

(注3) 当社は、ノバルティス社との間で仲裁手続きに入ったため、同社から受け取る「ジレニア ロイヤリティ」のうち、同社が契約の有効性について疑義を提起している部分については、IFRS第15号に従い、売上収益の認識を行っておりません。ノバルティス社との仲裁手続き中は、売上収益の認識を行わないという会計処理を継続します。当該公表金額にかかわらず、当社は、ノバルティス社が契約に従って支払うべきロイヤリティの全額を受領する権利があると主張しており、今後、仲裁において適切にこの権利を追求していきます。

## 2. 財務状況

### 資産・負債・資本の状況

(単位:億円)

	2020年度末	2019年度末	増減額	主なポイント
<b>資産</b>	<b>10,533</b>	10,463	70	
非流動資産	3,784	4,528	744	
有形固定資産	821	861	40	取得+186億円、減価償却 111億円ほか
のれん	906	897	9	
無形資産	911	1,813	903	ニューロゲーム社の製品に係る無形資産の減損 845億円ほか
流動資産	6,748	5,935	814	
棚卸資産	817	803	14	
営業債権	1,160	1,086	74	
その他の金融資産	3,301	3,003	298	
現金及び現金同等物	1,142	831	312	「キャッシュ・フロー計算書」参照
<b>負債</b>	<b>2,364</b>	1,884	480	
非流動負債	1,086	903	183	
その他の非流動負債	775	409	366	
流動負債	1,278	980	298	
営業債務	295	321	26	
<b>資本</b>	<b>8,169</b>	8,579	410	
資本金	500	500	-	
資本剰余金	4,480	4,480	1	
利益剰余金	3,133	3,584	451	当期利益 469億円ほか

### キャッシュ・フロー計算書

(単位:億円)

	2020年度	2019年度	増減額
現金及び現金同等物期首残高	831	1,119	288
<b>営業キャッシュ・フロー</b>	<b>678</b>	494	184
税引前利益(は損失)	577	65	512
減価償却費及び償却費	152	153	2
減損損失	884	241	643
有形固定資産売却損益(は益)	81	-	81
営業債権債務の増減額	98	95	194
その他	398	69	329
<b>投資キャッシュ・フロー</b>	<b>319</b>	392	74
有形固定資産の取得・売却	31	107	76
投資の取得・売却及び償還	641	976	335
預け金の預入による支出	952	1,200	249
その他	23	61	84
<b>財務キャッシュ・フロー</b>	<b>72</b>	379	306
為替変動による影響	25	12	37
現金及び現金同等物の増減額	312	289	601
売却目的で保有する資産への振替に伴う増減額	-	1	1
現金及び現金同等物期末残高	1,142	831	312

### 設備投資 / 情報システム開発投資

(単位:億円)

	2020年度	2019年度	増減額
設備投資額 / 発生ベース	186	141	45
システム投資額 / 発生ベース	14	14	0

### 減価償却費および償却費

(単位:億円)

	2020年度	2019年度	増減額
有形固定資産	111	70	41
無形資産(製品に係るものを除く)	12	15	2
製品に係る無形資産	28	25	3

### 3 2021年度 業績予想について

(億円未満四捨五入)

#### 損益予想

(単位:億円)

	2021年度予想	前期比較			主なポイント(前期比較)
		2020年度実績	増減額	増減率%	
売上収益	4,075	3,778	297	7.9	「主要製品売上収益予想」参照
国内	2,961	3,130	170	5.4	
海外	1,114	648	467	72.1	
海外売上比率	27.3%	17.1%			
売上原価	1,925	1,904	21	1.1	
売上原価率	47.2%	50.4%			
売上総利益	2,150	1,874	276	14.7	
販管費等	1,890	1,664	226	13.6	新製品の発売準備に伴う増加など
研究開発費	850	726	124	17.2	グローバル開発品の後期開発費用増加など
コア営業利益	260	210	50	23.6	
非経常項目(注1)	40	796	836	-	前期)ニューロゲーム社の製品に係る無形資産減損損失 845億円
営業利益(注1)	300	585	885	-	
親会社の所有者に 帰属する当期利益(注1)	175	469	644	-	

#### 為替レート

(単位:円)

	2021年度 想定レート	2020年度 平均レート
米ドル	108.00	105.94

#### 主要製品売上収益予想

(単位:億円)

	2021年度予想	前期比較		
		2020年度実績	増減額	増減率%
国内医療用医薬品	2,863	3,047	183	6.0
重点品	1,453	1,377	76	5.5
シンボニー	412	423	11	2.7
ステラーラ	427	322	105	32.4
テネリア	144	151	7	4.6
カナグル	101	103	2	2.1
カナリア	93	97	4	4.2
パフセオ	13	3	10	278.5
レクサプロ	141	153	13	8.2
ルパフィン	89	82	7	9.0
イムセラ	33	41	8	19.7
ワクチン	370	426	56	13.1
インフルエンザ	143	144	1	0.8
テトラピック	108	109	2	1.5
ミールピック	57	61	5	7.5
ジェービックV	13	52	39	75.8
水痘ワクチン	41	50	8	16.8
長期収載品等	1,040	1,244	204	16.4
レミケード(注2)	365	454	88	19.4
海外医療用医薬品	1,006	502	504	100.3
ラジカヴァ	192	220	27	12.4
ロイヤリティ収入等	123	159	36	22.6
インヴォカナ ロイヤリティ	非開示	91	-	-
ジレニア ロイヤリティ(注3)	非開示	43	-	-

(注1) 費用・損失の場合に 表示しております。

(注2) レミケードにつきましては、2021年度より重点品から除外したため、長期収載品等を含めております。また、前期比較のため、2020年度実績につきましても、レミケードを長期収載品等に組み替えております。

(注3) 当社は、ノバルティス社との間で仲裁手続きに入ったため、同社から受け取る「ジレニア ロイヤリティ」のうち、同社が契約の有効性について疑義を提起している部分については、IFRS第15号に従い、売上収益の認識を行っておりません。ノバルティス社との仲裁手続き中は、売上収益の認識を行わないという会計処理を継続します。当該公表金額にかかわらず、当社は、ノバルティス社が契約に従って支払うべきロイヤリティの全額を受領する権利があると主張しており、今後、仲裁において適切にこの権利を追求していきます。

## 4 5ヵ年連結財務数値

(億円未満四捨五入)

## 損益計算書

(単位:億円)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度 予想
売上収益	4,240	4,339	4,248	3,798	3,778	4,075
売上原価	1,644	1,698	1,806	1,810	1,904	1,925
売上総利益	2,596	2,641	2,441	1,988	1,874	2,150
販管費等	1,651	1,856	1,883	1,797	1,664	1,890
研究開発費	648	791	865	794	726	850
コア営業利益	945	785	558	191	210	260
営業利益	941	773	503	61	585	300
親会社の所有者に帰属する当期利益	713	580	374	1	469	175

## 財政状態計算書

(単位:億円)

	2016年度末	2017年度末	2018年度末	2019年度末	2020年度末
資産	9,845	10,484	10,563	10,463	10,533
非流動資産	3,008	4,629	4,679	4,528	3,784
流動資産	6,838	5,855	5,884	5,935	6,748
負債	1,131	1,536	1,460	1,884	2,364
非流動負債	247	554	543	903	1,086
流動負債	884	982	917	980	1,278
資本	8,714	8,948	9,103	8,579	8,169

## その他財務数値

(単位:億円)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度 予想
営業キャッシュ・フロー	598	669	415	494	678	-
投資キャッシュ・フロー	106	192	312	392	319	-
財務キャッシュ・フロー	244	325	259	379	72	-
設備投資	145	62	86	155	200	157
減価償却費および償却費	105	115	115	109	152	136
有形	73	76	71	70	111	98
無形(製品に係るものを含む)	31	40	44	40	41	38
親会社所有者帰属持分比率(%)	87.4	84.2	85.0	81.4	76.9	-
親会社所有者帰属持分当期利益率(ROE)(%)	8.5	6.6	4.2	0.0	5.6	-
基本的1株当たり当期利益(円)	127.03	103.35	66.64	0.26	83.58	-
1株当たり親会社所有者帰属持分(円)	1,533.91	1,574.26	1,600.64	1,519.22	1,443.99	-

## 従業員数

(単位:人)

	2016年度末	2017年度末	2018年度末	2019年度末	2020年度末	2021年度末 予想
連結	7,280	7,187	7,228	6,987	6,728	7,100
単体	4,239	4,222	4,111	3,764	3,383	3,420

## 5 四半期業績の推移

(億円未満四捨五入)

### 損益計算書

(単位:億円)

	2019年度					2020年度				
	第1四半期 4～6月	第2四半期 7～9月	第3四半期 10～12月	第4四半期 1～3月	通期実績	第1四半期 4～6月	第2四半期 7～9月	第3四半期 10～12月	第4四半期 1～3月	通期実績
売上収益	981 25.8%	900 23.7%	1,093 28.8%	824 21.7%	3,798 100.0%	918 24.3%	955 25.3%	1,029 27.2%	876 23.2%	3,778 100.0%
国内	808 25.7%	739 23.5%	926 29.5%	667 21.3%	3,140 100.0%	757 24.2%	793 25.3%	867 27.7%	713 22.8%	3,130 100.0%
海外	174 26.4%	161 24.5%	167 25.3%	157 23.8%	658 100.0%	161 24.8%	162 25.1%	161 24.9%	163 25.2%	648 100.0%
売上原価	448	437	546	380	1,810	456	492	524	432	1,904
売上原価率	45.6%	48.6%	49.9%	46.1%	47.7%	49.7%	51.6%	50.9%	49.3%	50.4%
売上総利益	533 26.8%	463 23.3%	547 27.5%	445 22.4%	1,988 100.0%	462 24.7%	463 24.7%	505 26.9%	444 23.7%	1,874 100.0%
販管費等	436 24.3%	443 24.7%	423 23.5%	496 27.6%	1,797 100.0%	366 22.0%	413 24.8%	403 24.2%	481 28.9%	1,664 100.0%
研究開発費	199 25.1%	199 25.0%	178 22.4%	219 27.6%	794 100.0%	153 21.1%	186 25.6%	164 22.6%	223 30.7%	726 100.0%
コア営業利益(注)	98 51.2%	19 10.2%	125 65.5%	51 26.9%	191 100.0%	96 45.5%	50 23.7%	102 48.4%	37 17.6%	210 100.0%
営業利益(注)	96 -	29 -	124 -	311 -	61 -	177 -	796 -	72 -	38 -	585 -
税引前 (四半期)利益(注)	92 -	29 -	125 -	311 -	65 -	178 -	794 -	71 -	32 -	577 -
親会社の所有者に 帰属する当期 (四半期)利益(注)	69 -	14 -	99 -	181 -	1 -	115 -	624 -	56 -	16 -	469 -

\* 各項目(売上原価を除く)の下段は進捗率を表示

(注) 費用・損失の場合に - 表示しております。



主要製品売上収益

(単位:億円)

	2019年度					2020年度				
	第1四半期 4～6月	第2四半期 7～9月	第3四半期 10～12月	第4四半期 1～3月	通期実績	第1四半期 4～6月	第2四半期 7～9月	第3四半期 10～12月	第4四半期 1～3月	通期実績
国内医療用医薬品	782 25.7%	710 23.3%	905 29.7%	647 21.3%	3,044 100.0%	733 24.0%	770 25.3%	847 27.8%	697 22.9%	3,047 100.0%
重点品	465 26.3%	422 23.8%	491 27.7%	392 22.2%	1,771 100.0%	453 24.8%	445 24.3%	494 27.0%	438 23.9%	1,830 100.0%
レミケード	144 27.1%	132 24.7%	149 27.9%	109 20.4%	534 100.0%	119 26.2%	115 25.4%	121 26.6%	99 21.7%	454 100.0%
シンボニー	105 25.7%	99 24.3%	112 27.5%	93 22.6%	410 100.0%	107 25.2%	105 24.9%	115 27.3%	96 22.7%	423 100.0%
ステラーラ	62 23.8%	64 24.6%	78 29.9%	57 21.8%	260 100.0%	70 21.6%	70 21.7%	91 28.1%	92 28.6%	322 100.0%
テネリア	47 30.9%	34 22.3%	40 26.3%	31 20.5%	152 100.0%	41 27.2%	39 25.6%	39 25.6%	33 21.6%	151 100.0%
カナグル	22 24.4%	19 22.0%	25 28.1%	23 25.5%	88 100.0%	25 24.6%	25 24.3%	30 28.6%	23 22.5%	103 100.0%
カナリア	22 32.7%	16 23.0%	18 26.1%	12 18.2%	67 100.0%	25 26.1%	25 25.4%	25 25.4%	22 23.1%	97 100.0%
(8月発売) パフセオ	- -	- -	- -	- -	- -	- -	3 88.1%	0 7.3%	0 4.7%	3 100.0%
レクサブロ	39 26.1%	36 23.8%	42 27.9%	33 22.3%	150 100.0%	39 25.3%	37 24.4%	42 27.7%	35 22.6%	153 100.0%
ルパフィン	13 18.5%	12 18.4%	17 24.6%	26 38.5%	68 100.0%	17 20.4%	16 19.0%	20 24.4%	30 36.2%	82 100.0%
イムセラ	11 27.0%	10 24.4%	12 27.7%	9 20.9%	42 100.0%	11 26.8%	10 25.3%	11 27.1%	9 20.9%	41 100.0%
ワクチン	73 18.7%	84 21.6%	172 44.1%	61 15.6%	390 100.0%	75 17.6%	136 31.9%	148 34.8%	67 15.6%	426 100.0%
インフルエンザ	0 0.1%	18 14.3%	106 84.3%	2 1.6%	126 100.0%	0 0.2%	64 44.1%	75 52.0%	6 4.1%	144 100.0%
テトラビック	24 25.0%	22 23.2%	25 26.5%	24 25.3%	95 100.0%	27 24.5%	25 22.6%	30 27.7%	28 25.3%	109 100.0%
ミールビック	19 31.9%	16 27.1%	13 21.2%	12 19.8%	60 100.0%	19 30.9%	18 29.5%	14 22.2%	11 17.3%	61 100.0%
ジェービックV	15 29.3%	14 26.6%	13 25.1%	10 19.0%	52 100.0%	14 27.9%	15 28.4%	14 27.5%	8 16.1%	52 100.0%
水痘ワクチン	13 26.2%	12 24.7%	13 26.1%	11 23.1%	49 100.0%	13 25.5%	12 24.8%	13 26.1%	12 23.6%	50 100.0%
長期収載品等	243 27.6%	204 23.1%	242 27.4%	194 22.0%	883 100.0%	204 25.8%	189 23.9%	205 25.9%	192 24.3%	790 100.0%
海外医療用医薬品	126 25.3%	123 24.7%	126 25.4%	122 24.6%	497 100.0%	126 25.2%	125 24.9%	119 23.7%	132 26.3%	502 100.0%
ラジカヴァ	61 26.5%	55 23.8%	57 24.8%	58 24.9%	231 100.0%	56 25.4%	55 25.0%	49 22.1%	60 27.4%	220 100.0%
ロイヤリティ収入等	51 29.0%	42 23.9%	44 25.2%	38 21.9%	174 100.0%	38 23.6%	41 25.6%	46 29.0%	35 21.8%	159 100.0%
インヴォカナ ロイヤリティ	21 24.2%	20 23.9%	24 28.3%	20 23.7%	85 100.0%	20 22.5%	25 27.8%	28 31.2%	17 18.6%	91 100.0%
ジレニア ロイヤリティ(注)	17 29.3%	16 27.7%	14 23.8%	11 19.2%	57 100.0%	11 24.5%	9 20.5%	12 26.8%	12 28.1%	43 100.0%

\* 各項目の下段は進捗率を表示

(注) 当社は、ノバルティス社との間で仲裁手続きに入ったため、同社から受け取る「ジレニア ロイヤリティ」のうち、同社が契約の有効性について疑義を提起している部分については、IFRS第15号に従い、売上収益の認識を行っておりません。ノバルティス社との仲裁手続き中は、売上収益の認識を行わないという会計処理を継続します。当該公表金額にかかわらず、当社は、ノバルティス社が契約に従って支払うべきロイヤリティの全額を受領する権利があると主張しており、今後、仲裁において適切にこの権利を追求していきます。

## 6 新製品開発状況について(2021年4月25日現在)

### 中枢神経

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域 開発段階	起源/導出先等
MCI-186 ラジカット/ラジカヴァ (エダラボン)	フリーラジカル消去剤 (筋萎縮性側索硬化症: ALS)	アジア 申請	自社創製品
MP-214 (カリブラジン塩酸塩)	ドパミンD3/D2受容体パーシャルアゴニスト (統合失調症)	アジア 申請	ゲデオンリッター(ハンガリー)から導入
MT-0551 (イネピリズムブ)	ヒト化抗CD19モノクローナル抗体製剤 (視神経脊髄炎スペクトラム障害: NMOSD)	アジア 申請	ホライゾン・セラピューティクス (アイルランド)から導入
	(重症筋無力症)	日本 フェーズ 3	ホライゾン・セラピューティクス (アイルランド)から導入、 共同開発(グローバル試験実施中)
MT-5199 (バルベナジントシル酸塩)	小胞モノアミントランスポーター2阻害剤 (遅発性ジスキネジア)	日本 申請(2021年4月)	ニューロクライン バイオサイエンシズ(米)から導入
		アジア 申請	
MT-210	セロトニン2A / シグマ2 受容体拮抗剤 (統合失調症)	米国、欧州 フェーズ 3	ミネルバ・ニューロサイエンシズ(米) へ導出
ND0612 (レボドパ/カルビドパ)	持続皮下注投与ポンプ製剤 (パーキンソン病)	グローバル フェーズ 3	自社創製品
MT-1186 (エダラボン)	フリーラジカル消去剤 (筋萎縮性側索硬化症: ALS/ 経口懸濁剤)	グローバル フェーズ 3	自社創製品
MT-8554	TRPM8遮断剤 (糖尿病性末梢神経障害に伴う疼痛)	欧州 フェーズ 2	自社創製品
	(更年期に伴う血管運動神経症状)	グローバル フェーズ 2	
MT-3921	抗RGMa抗体 (脊髄損傷)	フェーズ 1	大阪大学(日)と共同開発

### 免疫炎症

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域 開発段階	起源/導出先等
MT-5547 (ファシヌマブ)	完全ヒト型抗ヒトNGFモノクローナル抗体製剤 (変形性関節症)	日本 フェーズ 2/3	リジェネロン(米)から導入
MT-7117	選択的メラノコルチン1受容体作動剤 (赤芽球性プロトポルフィリン症、X連鎖性プロト ポルフィリン症)	グローバル フェーズ 3	自社創製品
	(全身性強皮症)	グローバル フェーズ 2	
MT-0551 (イネピリズムブ)	ヒト化抗CD19モノクローナル抗体製剤 (IgG4関連疾患)	日本 フェーズ 3	ホライゾン・セラピューティクス (アイルランド)から導入、 共同開発(グローバル試験実施中)
MT-2990	完全ヒト型抗インターロイキン-33(IL-33) モノクローナル抗体製剤 (子宮内膜症)	グローバル フェーズ 2	自社創製品

アジア: 日本・中国を除く

## ワクチン

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域 開発段階	起源/導出先等
MT-2355	5種混合ワクチン (小児における百日せき、ジフテリア、破傷風、急性 灰白髄炎およびHib感染の予防)	日本 フェーズ 3	阪大微生物病研究会(日)と共同開発
MT-2271	植物由来VLPワクチン (季節性インフルエンザの予防/成人)	カナダ 申請(2019年9月)	メディカゴ(カナダ)品
	(季節性インフルエンザの予防/高齢者)	欧州 フェーズ 3	
MT-2766	植物由来VLPワクチン (新型コロナウイルス感染症の予防)	グローバル フェーズ 3	メディカゴ(カナダ)品
MT-8972	植物由来VLPワクチン (インフルエンザ[H5N1]の予防)	カナダ フェーズ 2	メディカゴ(カナダ)品
MT-7529	植物由来VLPワクチン (インフルエンザ[H7N9]の予防)	フェーズ 1	メディカゴ(カナダ)品
MT-5625	植物由来VLPワクチン (ロタウイルス胃腸炎の予防)	フェーズ 1	メディカゴ(カナダ)品
MT-2654	アジュバント添加植物由来VLPワクチン (季節性インフルエンザの予防/高齢者)	フェーズ 1	メディカゴ(カナダ)品

## その他

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域 開発段階	起源/導出先等
MP-513 テネリア (テネリグリブチン臭化水素酸 塩水和物)	DPP-4阻害剤 (2型糖尿病)	アジア 申請	自社創製品
		中国 申請(2019年9月)	
TA-7284 カナグル/インヴォカナ (カナグリフロジン水和物)	SGLT2阻害剤 (糖尿病性腎症)	日本 フェーズ 3	自社創製品
MT-4580 オルケディア (エボカルセト)	カルシウム受容体作動剤 (二次性副甲状腺機能亢進症)	中国、アジア フェーズ 3	協和キリン(日) へ導出
MT-3995	選択的ミネラルコルチコイド受容体拮抗剤 (糖尿病性腎症)	欧州 フェーズ 2	自社創製品
	(非アルコール性脂肪性肝炎: NASH)	日本 フェーズ 2	
MT-8633/TR1801-ADC	抗c-Met抗体薬物複合体 (固形がん)	フェーズ 1	自社創製品 Open Innovation Partners(日)と協業

アジア: 日本・中国を除く

2020年度第3四半期決算発表からの変更点

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	前回発表	2021年4月25日 現在	起源/導出先等
TA-7284 カナグリニンヴォカナ (カナグリフロジン水和物)	SGLT2阻害剤 (糖尿病性腎症)	アジア 申請	台湾 承認 (2021年2月)	自社創製品
MT-0551 (イネピズマブ)	ヒト化抗CD19モノクローナル抗体製剤 (視神経脊髄炎スペクトラム障害: NMOSD)	日本 申請 (2020年6月)	日本 承認 (2021年3月)	ホライゾン・セラビューティクス (アイルランド)から導入
MT-5199 (バルベナジントシル酸塩)	小胞モノアミントランスポーター2阻害剤 (遅発性ジスキネジア)	日本 フェーズ 2/3	日本 申請 (2021年4月)	ニューロクライン バイオサイエンス(米)から 導入
MT-2766	植物由来VLPワクチン (新型コロナウイルス感染症の予防)	グローバル フェーズ 2	グローバル フェーズ 3	メディカゴ(カナダ)品
MT-7117	選択的メラニコルチン1受容体作動剤 (全身性強皮症)	記載なし	グローバル フェーズ 2	自社創製品
MT-4129	循環器官用剤 等	フェーズ 1	ミネリス セラ ビューティクス(米) へ導出	自社創製品
MT-1303	スフィンゴシン1リン酸受容体機能的 アンタゴニスト (多発性硬化症)	欧州 フェーズ 2	削除 (開発中止)	自社創製品
	(クローン病)	日本 フェーズ 2	削除 (開発中止)	
MP-513 テネリア (テネリグリブチン臭化水素酸 塩水和物)	DPP-4阻害剤 (2型糖尿病)	欧州 フェーズ 2	削除 (開発中止)	自社創製品

アジア: 日本・中国を除く